

町村合併60周年 ロゴマーク&キャッチフレーズ 決定!

情報あらかると
は裏表紙から!

町村合併60周年を記念して行われる各種イベントや刊行物などに使用するロゴマークとキャッチフレーズが投票により決定しました。昨年10月28日から12月20日まで役場庁舎1階受付や町民会館などに投票箱を設置し、それぞれ作品3点への町民による投票を実施していました。投票へのご協力ありがとうございました。

*投票総数は2,522票(無効票6票含む)。決定したものは下のとおりです。

ロゴマーク



(有効票2,516票のうち、1,061票)

キャッチフレーズ

「豊かな幸せ
これからもずう〜っと♪」

【説明】豊坂村の「豊」と幸田町の「幸」の一文字ずつを取り、それがずっと発展しながら続くようにという思いが込められています。

(有効票2,514票のうち、1,330票)

☆幸田町の写真を募集します☆

平成26年度には町村合併60周年のさまざまな記念事業を予定しています。その中で、幸田町60年の歩みの写真展を企画中です。そこで、町民の皆さまがお持ちの幸田町を写した写真を募集します。「これぞ!」と思う写真があれば、ご応募ください。写真展で展示させていただく予定です。

募集内容 昭和29年以降の幸田町の写真 *とくに、昭和の時代の写真を募集しています。応募いただいた写真は後日返却します。

募集期間 2月3日(月)~3月31日(月)

提出先・問合せ 企画政策課広報広聴G(内線333)



▲昭和29年8月1日(合併当時)の幸田町役場

平成26年4月1日から、ごみの分別方法を変更します!

資源ごみの分別方法を次のとおり変更します。ご理解ご協力をお願いします。

分別形態 2品目変更 **対象品目** ①プラスチック製品 ②白色トレイ・発泡スチロール

変更理由 ①分かりづらい分別品目を減らすことによって住民の負担を軽減します。

②白色トレイ・発泡スチロールは事業者の負担で処理できるようになりました。③岡崎市の処理施設が新しくなったことにより、プラスチックを焼却できるようになりました。最新の熱回収技術を兼ね備えた岡崎市の処理施設で熱回収を行います。④プラスチックという軽くてかさばるものを圧縮してパッカー車で回収することにより運搬効率が向上し、収集車から落下や飛散する事故が減少します。

⑤合理的な運搬をすることにより温室効果ガスの排出量や運搬コストを削減することができます。

*詳しくは、2月「回覧」または3月配布の「平成26年度家庭ごみの分け方、出し方」をご覧ください。

問合せ 環境課ごみ対策G(内線273)

①プラスチック製品の分別廃止

「プラスチック製品」分別対象品を「燃やすごみ」分別対象品と一緒に処理!



②白色トレイ・発泡スチロールの分別廃止

「白色トレイ・発泡スチロール」分別対象品を「プラスチック製容器包装」分別対象品と一緒に処理!



発行□愛知県幸田町(毎月1日発行) 編集□企画部企画政策課

〒444-0192 愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林1番地1 ☎(0564)62-1111 FAX(0564)63-5139

ホームページ□<http://www.town.kota.lg.jp/> Eメール□kota@town.kota.lg.jp 町の花「つばき」

携帯電話用ホームページ□<http://www.town.kota.aichi.jp/mobile.html> 町の木「やまざくら」



携帯用
QRコード

○「広報こうた」2月号の印刷経費は1部約27.60円(税込)です。

広報こうたは、地球にやさしい
再生紙を使用しています。

